



THE SERVICE CLUB FOR THE YMCAs

CHARTERED IN 2010

長野ワイズメンズクラブ 会報

2024年10月 第164号

THE Y'S MEN'S CLUB OF NAGANO

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS



2024～2025 年度 主題

長野クラブ会長	(代行) 福島貴和	「出会いの種を育み咲かせる」 Let Our Seeds Bloom
あずさ部長	ピーター・マウントフォード (甲府)	「めあて 望み」
東日本区理事	山田公平 (宇都宮)	「ワイズの方向性を見極める」 Our Future Direction
アジア地域会長	ジョアン・ウォン (香港)	「大きなインパクトを起こそう」 Make a Great Impact
国際会長	A. シャナヴァスカン (インド)	「共により良い世界へ」 Together for a Better World

今月の聖句

「いさかいのあるところにゆるしを 分裂のあるところに一致を」

(アシジの聖フランシスコ『平和を求める祈り』から)

2024 年 10 月 例会案内

- 日時 2024 年 10 月 16 日 (水) 18:30～20:30
- 会場 レストランやま 380-0834 長野市問御所 1315

例会進行：

- ・開会点鐘 会長
- ・ワイズソング、ワイズの信条
- ・聖書朗読、祈祷
- ・会長あいさつ
- ・ゲスト、ビジター、キャンディデイト紹介 書記
- ・卓話
- ・ワイズディナー 食前の祈り：
- ・諸報告・諸連絡、ハッピーバースデー
- ・ニコニコ献金、会員一言 会計
- ・YMCA の歌
- ・閉会点鐘 副会長

10 月ハッピーバースデー

なし

9 月のデータ

会員数	7 名
例会出席者数	5 名
ゲスト	なし
ビジター	なし
例会出席率	62.5%
メーキャップ	なし
修正出席率	62.5%
ニコニコ献金	() 円

会長 (代行) 福島 貴和
書記 (代行) 倉石 美津子
会計 堀内 雅俊
連絡先 森本 俊子 (庶務)
tokoton921@gmail.com

★★ 巻頭メッセージ ★★

『部大会の賜物』

昨年 10 月、長野クラブがホストして善光寺事務局講堂で部大会を開きました。阿弥陀様の前で 80 名の参加者が聖書朗読を聴いたこと、福島ワイズが「聖地のこどもの平和を」をテーマに自身の活動を報告したことは画期的なことでした。これが縁で東京サンライズクラブの例会に ZOOM 卓話、活動の輪が広がっています。

また、善光寺にまつわる落語「お血脈」のオリジナル演出作品も、最近信州新町普光寺の開宗 850 年慶讃特別事業企画として上演されました。長野クラブが総力を挙げてホストした賜物です。

今年は石和温泉で甲府クラブホストの部大会があり皆で参加しますが、新たな賜物が楽しみです。(森本 記)

9 月例会 集合写真



山梨YMCAだより

すべての人が輝く共生社会へ

総主事 中田 純子

秋も深まり、ようやく秋らしさを感じるようになりました。2024年のオリンピック・パラリンピックが先月無事に終了しました。世界中のアスリートたちがその限りない可能性を示し、私たちに大きな感動を与えてくれました。彼らの姿勢から学ぶことは、すべての人が互いに支え合い、共に生きる社会、つまり「地域共生社会」を実現するための大切なヒントです。

山梨YMCAも障がいの有無や年齢、国籍を問わず、全ての人が共に成長し、自己の可能性を発揮できる環境の提供を目指しています。そんな中、9月6日から8日まで東京YMCA山中湖センターにて行われた東日本区主催のユースフォーラム実施中に、私たちの大切な仲間である城田氏が急逝されました。山梨の病院に搬送されましたが、残念ながら帰らぬ人となり、ご家族のご意向もあり、お別れの会が執り行われ、この地で荼毘に付されました。城田氏は長年にわたりワイズメンズクラブを通じてYMCAの活動を支援し、特に若者たちの「ユースエンパワーメント」に力を注いでこられました。彼の存在は若者たちの成長と共生社会の構築において欠かせないものであり、その精神は次世代に引き継がれていくことを願います。

また、この秋も、ワイズメンズクラブの皆様のご支援により、地域に貢献するさまざまな活動が行われます。11月4日に開催されるYMCAチャリティーバザーでは、皆様の協力により、多くの地域の方々となつながら、支援の輪を広げることができるでしょう。また、「銀河鉄道の森」でのデイワークの拡充にもご協力いただき、自然の中での共生社会を実現するための取り組みが進んでいきます。この活動は、学び合う機会を提供し、共生社会の実現に向けた重要な一歩となっています。ワイズメンズクラブは、年齢や国籍を問わずYMCAを支える団体として、地域共生社会の構築に貢献しております。

共生社会とは、異なる背景を持つすべての人々が互いを尊重し、認め合いながら成長し、共に生きる社会です。このビジョンを実現するため、YMCAとワイズメンズクラブが協力し、これからも共に歩んでいくことを希望いたします。そして、ワイズメンズクラブの皆様には、これまで以上にYMCAの良さを発信していただきたいと願っています。YMCAの活動が多くの方に知られ、その理念がさらに広がることで、共生社会の実現が一歩近づくと信じています。皆様の力強い発信が、地域や社会全体に対してポジティブな影響を与え、未来を担う若者たちの成長を後押しできることでしょう。ワイズメンズクラブの皆様には心からの感謝を申し上げ、これからの活動でも引き続きご協力を賜りながら、共に地域のために力を合わせていけることを願っています。

主な記念例会、行事などの予定

10/19(土) あずさ部大会(ホスト:甲府クラブ)

※会場は石和温泉です。皆で参加しましょう!

10/26(土) 東京八王子クラブ設立30周年記念例会

※ご都合つく方はぜひ参加しましょう!

11/4(月・祝) 13:30~ 城田教寛さんを偲ぶ会

於:東京YMCA 東陽町センター

☆能登半島豪雨ボランティア派遣☆

標題について日本YMCA同盟より下記の連絡が発出されていて、ワイズ東日本区も当面は同盟の支援に協力することになっています。長野クラブとしては派遣は叶いませんが、各自このことを心に留めて祈りを合わせましょう。(湯田 記)

~~~~☆~~~~

(以下コピー)

9月26-27日、富山YMCAスタッフと共に豪雨災害被災地(町野町・輪島市街地)を視察に行っていました。本日は、内容報告と今後の水害ボランティア派遣の詳細についてYMCAの動きを共有させていただきます。

### 【ご協力をお願い：概要】

YMCAでは避難所サポートを約半年に渡り続けてきました。輪島市町野町を中心に水害ボランティア派遣を行います。新たな募金も行いますが、これまでの震災募金も活用させていただきます。緊急に募金が必要(不足している)という訳ではなく水害ということもあり街や施設に溜まった泥が硬くなってしまう前に出来るだけ短期間の作業が重要となり、今はボランティア活動(人手)が必要となっています。

●能登半島豪雨:YMCA水害ボランティア派遣要項(パターン別に派遣要項あります)

・パターン1 各YMCA主導でボランティア派遣

・パターン2 富山YMCAの活動に同行

・パターン3 石川県災害ボランティアに参加

上記はあくまでもYMCA内部の派遣要項です。各地域のYMCAにはスタッフ、リーダー、ワイズメン、会員、学生を含め早い段階でのボランティアの派遣を要請しています。

能登半島は距離的にも移動に時間を要します。また、水害ボランティアは重労働です。その辺りも考慮の上、各地域のYMCAを通してワイズメンの皆さんにボランティア派遣に参画していただければありがたいです。

以上

YMCA同盟(西日本区担当主事) 有田征彦

### 編集後記

▼Youth for NOTOで留学生や日本人の学生達と訪れ、交流とボランティアワークをしてきた能登半島、特に地震の被害も大きかった奥能登地域が、ほんの2週間後に水害に見舞われてしまい、心が痛い。また何らかの形で復興にかかわりたい。(湯田)